

2024 年度事業報告について

## I 2024 年度活動総括

2024 年度の日本経済は、33 年ぶりとなる平均 5%超の高水準の賃上げや、17 年ぶりの政策金利引き上げによる「金利のある世界」への回帰などを背景に、経済の好循環に向けて動き出した。

ショッピングセンター(以下、SC)業界においても、売上高はコロナ禍前(2019 年)の水準を上回り、当協会の統計調査開始以来、最高となる 32 兆円超(推計)を記録した。しかしながら、インバウンド効果の薄かったSCなどでは、来館者数は依然としてコロナ禍前の水準には届かず、昨今の物価高騰が売上を押し上げたとの指摘もあり、消費者の購買意欲拡大は足踏み状態であった。

そのようななかで、当協会では、「2024 中期運営計画」において掲げたSC業界の主要課題である、「少子高齢化による人口減少の加速と人手不足の深刻化」「コロナ禍を経て急速に変化した消費者の価値観や生活様式への対応」「多発する災害や環境問題、SDGs 等の社会的ニーズへの対応」に引き合い、「人手不足対策」「次代のSC運営」「社会・地域への貢献」を柱として、会員とともに課題の解決に取り組んだ。

「人手不足対策」では、ディベロッパーとテナント間で議論を重ね、テナント従業員確保に向けてSC業界がいま取り組むべき重点施策をまとめたレポートを発表したほか、テナント売上報告業務効率化に向けた業界標準化案を提言し、人手不足解消に向けた取組みを推進した。

「次代のSC運営」では、SCを取り巻く環境変化に対応するため、2009 年以来となる「SC取扱い基準」の改定を行い、2025 年 1 月から新基準の運用を開始した。

また、SC経営士会では、2023 年度に発表した「アフターコロナを見据えたSCの未来像」の研究動画からさらに踏み込んだ、「アイデアソンでSCの未来をつくろう・かたろう！」を初めて開催し、「マーケティング」「テナントとディベロッパーの関係」「地域連携」「ESG」の 4 テーマについて約 4 カ月間のアイデアソンを実施し、その成果を 2025 年 1 月の日本SC全国大会に合わせて発表した。

さらに、月刊誌「SC JAPAN TODAY」を、読みやすさ、わかりやすさを重視して約 20 年ぶりに誌面の全面リニューアルを行った。

「社会・地域への貢献」では、2024 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震からの復旧支援活動について、地元のSCやテナント企業の取組みを定例記者懇談会で発表するとともに、月刊誌「SC JAPAN TODAY」9 月号の特集「RISING 北陸」においてさらに詳しく取組みを伝えた。

また、SCの防災や有事への対応力強化を目的として、「SC秋晴れトップフォーラム」を金沢市で開催し、防災をテーマに経営層に向けた研鑽・交流に注力した。

これらの取組みを通じて会員価値向上に努めた結果、2024 年度末の会員数は昨年度末(923 社)から 29 社増加し、目標(940 社)を上回る 952 社となった。

## Ⅱ 会議

### 1. 総会

第 52 回定期総会(2024 年 5 月 30 日)

### 2. 理事会

第 1 回理事会(2024 年 4 月 24 日)

第 2 回理事会(2024 年 5 月 30 日)

第 3 回理事会(2024 年 11 月 1 日)

### 3. 企画会議

第 1 回企画会議(2024 年 10 月 10 日)

第 2 回企画会議(2025 年 3 月 25 日)

### Ⅲ 支部活動報告

| 支部名   | 2024 年度活動報告   |
|-------|---|
| 北海道支部 | <p>(1) 支部総会 (2025 年 3 月 13 日/新さっぽろアーグシティホテル)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024 年度活動報告・収支決算 (見込)</li> <li>・2025 年度活動計画案・収支予算案</li> <li>・支部会員増強への取組みについて</li> </ul> <p>(2) 運営委員会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 第 1 回運営委員会 (7 月 31 日・JR タワーオフィスプラザ札幌・サンスカイルーム札幌) <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024 年度事業計画およびスケジュール</li> <li>・第 10 回日本SC大賞・第 8 回地域貢献大賞 支部ノミネート委員について</li> <li>・SC接客ロールプレイングコンテスト北海道大会の運営について</li> </ul> </li> <li>2) 第 2 回運営委員会 (10 月 29 日・札幌駅総合開発(株)内会議室) <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024 年度支部総会について</li> <li>・2025 年度運営委員会について</li> </ul> </li> </ol> <p>(3) SC接客ロールプレイングコンテスト北海道大会<br/>(10 月 10 日/新さっぽろアーグシティホテル) 出場者:19 名 (前年出場者 19 名)</p> <p>(4) 第 10 回日本SC大賞・第 8 回地域貢献大賞 支部ノミネート委員会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 第 1 回北海道支部ノミネート委員会<br/>(7 月 31 日・JR タワーオフィスプラザ札幌・サンスカイルーム札幌) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノミネート方法とスケジュール案について</li> </ul> </li> <li>2) 第 2 回北海道支部ノミネート委員会 (10 月 29 日・札幌駅総合開発(株)内会議室) <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道支部ノミネートSCについて</li> <li>・北海道支部特別賞候補について</li> <li>・支部選考フォーマットの作成・提出について</li> </ul> </li> </ol> <p>(5) 支部主催セミナー &amp; 交流会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) セミナー (2025 年 3 月 13 日/新さっぽろアーグシティホテル)<br/> &lt; 吉田劇場シーズン 13 &gt;<br/> お客様を笑顔にする『スマートリテイル』とは？<br/> ～大切なことは、『データ連携』と『共助』と『コミュニケーション』<br/> 講師: (株)NTT データ 経営企画本部 戦略企画担当 吉田 淳一 氏 参加者:72 名</li> <li>2) 交流会 参加者:59 名</li> </ol> <p>(6) 支部間交流<br/> 11 月 26 日/HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE にて、視察で来札の九州・沖縄支部会員らの視察、懇親会に出席</p> |

|             |   |
|-------------|---|
| <p>東北支部</p> | <p>(1) 支部総会 (3月10日/ホテルメトロポリタン仙台 5階「ル・リアン」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度活動報告・収支決算(見込)</li> <li>・2025年度活動計画案・収支予算案</li> <li>・支部会員増強への取組みについて</li> </ul> <p>(2) 運営委員会</p> <p>1) 第1回運営委員会 (7月8日/ホテルメトロポリタン仙台 4階「芙蓉」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度事業計画およびスケジュールについて</li> <li>・秋の研修会案について</li> <li>・第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞 支部ノミネート委員会について</li> <li>・SC接客ロールプレイングコンテスト東北大会の運営について</li> </ul> <p>2) 第2回運営委員会 (11月25日/ホテルメトロポリタン盛岡 NEWWING3階「桐」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度東北支部総会について</li> </ul> <p>(3) SC接客ロールプレイングコンテスト東北大会 (10月31日/ホテルメトロポリタン仙台)</p> <p>競技者数: 合計42名 (前回39名) ファッション・物販部門・・・26名 (前回28名)<br/> 食品・飲食・サービス部門・・・16名 (前回11名)</p> <p>※各部門の優勝者が支部代表として1/24の全国大会へ出場されました。</p> <p>(4) 第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞 支部ノミネート委員会</p> <p>1) 第1回支部ノミネート委員会 (9月19日・メトロポリタン仙台「ル・リアン」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノミネート方法とスケジュール案について</li> </ul> <p>2) 第2回支部ノミネート委員会 (11月8日・メトロポリタン仙台イースト3F<br/> レストラン「フォレストキッチン ウィズ アウトドアリビング」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部ノミネート数について</li> <li>・東北支部ノミネートSCについて</li> <li>・今後のスケジュール等について、ノミネート方法とスケジュール案について</li> </ul> <p>(5) 支部主催セミナー&amp;交流会</p> <p>1) 「秋の研修会」(11月25日・ホテルメトロポリタン盛岡 NEWWING) 参加者:37名<br/> &lt;講演会&gt;<br/> 『コロナ禍以後の訪日インバウンド市場の動向と新たに求められる取り組み』<br/> ～第2回ジャパンショッピングフェスティバル開催を踏まえて～<br/> &lt;講師&gt;<br/> (一社)ジャパンショッピングツーリズム協会 訪日市場チーフアナリスト<br/> (株)USPジャパン チーフプロデューサー<br/> 日本百貨店協会 インバウンド推進委員会アドバイザー 神林 淳 氏</p> <p>&lt;パネルディスカッション&amp;クロストーク&gt;<br/> 『テナントからデベロッパーへの提言<br/> ～SCを安全で楽しく、誇りの持てる職場とするためには?～』<br/> &lt;パネリスト&gt;<br/> (株)小松製菓 代表取締役社長 小松 豊 氏<br/> (株)柏屋 代表取締役社長 本名 創 氏<br/> (株)清川屋 代表取締役社長 伊藤 舞 氏<br/> &lt;コーディネーター&gt;<br/> SC経営士会 東北ブロック長 小原 能和 氏</p> <p>2) 「春の研修会」(3月10日・ホテルメトロポリタン仙台) 参加者:47名<br/> &lt;講演会&gt;<br/> 『目標をもってモチベーションアップ! あきらめない心』<br/> &lt;講師&gt;千葉 すず 氏</p> |
|-------------|---|

|          |   |
|----------|---|
| 東北支部     | (6) 東北支部・SC経営士会東北ブロック共催視察会<br>(10月10日 エルムの街ショッピングセンター、青森駅ビル ラビナ) 参加者:42名  |
| 関東・甲信越支部 | <p>(1) 支部総会 (3月17日・日本ショッピングセンター協会会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度活動報告・収支決算(見込)</li> <li>・2025年度活動計画案・収支予算案</li> <li>・支部会員増強への取組みについて</li> </ul> <p>(2) 運営委員会</p> <p>1) 第1回運営委員会(7月10日・日本ショッピングセンター協会会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度 関東・甲信越支部活動スケジュール</li> <li>・研修会の開催について</li> <li>・第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞 支部ノミネート委員会について</li> <li>・SC接客ロールプレイングコンテスト東京大会/関東・甲信越大会の運営について</li> </ul> <p>2) 第2回運営委員会(11月18日・日本ショッピングセンター協会会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度関東・甲信越支部総会について</li> <li>・入会促進について</li> </ul> <p>(3) SC接客ロールプレイングコンテスト東京大会/関東・甲信越大会</p> <p>1) 東京大会 (9月30日～10月4日・ムーブホール(サンポップマチヤ))<br/> 出場者 148名(前年出場者 140名)<br/> (ファッション・物販部門・・・96名/食品・飲食サービス部門・・・52名)</p> <p>2) 関東・甲信越大会 (11月5日～8日、11日、12日/IMAホール(光が丘 IMA))<br/> 出場者 245名(前年出場者 247名)<br/> (ファッション・物販部門・・・169名/食品・飲食サービス部門・・・76名)</p> <p>(4) 第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞 ノミネート委員会</p> <p>1) 第1回(9月13日・日本ショッピングセンター協会会議室&amp;オンライン)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施要綱について</li> <li>・ノミネート方法とスケジュール案について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>2) 第2回(10月16日・日本ショッピングセンター協会会議室&amp;オンライン)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部ノミネートSCの決定、現地調査</li> <li>・今後のスケジュールについて</li> <li>・現地調査費用について</li> </ul> <p>(5) 支部主催セミナー&amp;交流会</p> <p>1) 第1回研修会(7月10日・日本ショッピングセンター協会会議室&amp;オンライン)</p> <p>テーマ:『「働き手」の視点で考える人手不足』<br/> 「なぜ集まらないのか」「なぜ辞めるのか」「人材充足に最も必要なことは」<br/> 参加者50名(会場22名、オンライン28名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会 「働き手」の視点で考える人手不足<br/> 講師:(株)アイデム 東日本事業本部データリサーチチーム キャリア開発支援チーム<br/> マネージャー 岸川 宏氏</li> <li>・交流会</li> </ul> <p>2) 第2回研修会(11月18日・日本ショッピングセンター協会会議室&amp;オンライン)</p> <p>テーマ:SCカスタマーハラスメント対策勉強会(総務・会員委員会共催)<br/> 参加者 108名(会場 28名、オンライン 80名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【第1単元】カスハラの実状と課題<br/> ～厚生労働省発行『カスタマーハラスメント対策企業マニュアル』から～<br/> 講師:東日本旅客鉄道(株) 千葉支社企画総務部長 佐藤 晴子氏<br/> (カスタマーハラスメント対策企業マニュアル作成事業検討委員会委員)</li> </ul> |

|                      |   |
|----------------------|---|
| <p>関東・甲信越<br/>支部</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・【第2単元】(株)アダストリアにおける お客様/従業員を護るための“カスハラ事例と対応策”<br/>講師:(株)アダストリア 管理本部カスタマーサクセス部 部長 山下 雄大 氏<br/>MGR 白川 洋希 氏</li> <li>・質疑応答</li> <li>・交流会</li> <li>3) 支部総会&amp;研修会(3月17日・日本ショッピングセンター協会会議室&amp;オンライン)<br/>テーマ:外国人雇用のメリットと雇用の際の留意点<br/>参加者 55名(会場 32名、オンライン 23名)</li> <li>・研修会 外国人雇用のメリットと雇用の際の留意点<br/>講師:智囊和夥伴有限公司[台湾] 社長<br/>(株)ブレンアンドパートナー 取締役 高岡 晃子 氏<br/>講師:行政書士みなみ法務事務所 特定行政書士 南 暁子 氏</li> <li>・懇親会</li> <li>(6) 単館SC研究会       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 第43回(6月20日・日本ショッピングセンター協会会議室)<br/>参加者:31名<br/>テーマ:・プレゼンテーションおよび質疑応答<br/>(一社)ユメ・フルサト、IJOOZ(株)、(株)大戸屋ホールディングス<br/>・11月実施予定 福井・大阪開催企画について<br/>・参加者による意見交換会<br/>・懇親会</li> <li>2) 第44回(9月26日・日本ショッピングセンター協会会議室)<br/>参加者:30名<br/>テーマ:・プレゼンテーションおよび質疑応答<br/>(株)シー・ピー・オー設計、(株)Ai Heart Japan<br/>・11月28、29日 福井・大阪開催ご案内<br/>・参加者による意見交換会<br/>・懇親会</li> <li>3) 第45回(11月28日、29日・福井および大阪のSC視察)<br/>参加者:35名<br/>テーマ:・28日 福井市内SC視察(ラブリーパートナー エルパ、イオンそよら福井開発、ショッピングシティ ベル他)、懇親会<br/>・29日 大阪駅周辺SC視察(ルクア大阪、KITTE 大阪、グラングリーン大阪他)</li> <li>4) 「PRC 情報研究会」との交流会(12月12日・トルク スパイス&amp;ハーブ)<br/>参加者:83名(単館SC研究会 32名、PRC 情報研究会 51名)</li> <li>5) 第46回(2月21日・日本ショッピングセンター協会会議室)<br/>参加者:30名<br/>テーマ:・プレゼンテーションおよび質疑応答<br/>(技研トラステム(株)、(株)JM ホールディングス、グンゼエンジニアリング(株))<br/>・参加者による意見交換会<br/>・懇親会</li> </ol> </li> </ul> |
| <p>中部支部</p>          | <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 支部総会(3月7日・AP名古屋)       <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度活動報告・収支決算(見込)</li> <li>・2025年度活動計画案・収支予算案</li> <li>・支部会員増強への取組みについて</li> </ul> </li> <li>(2) 運営委員会       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 第1回運営委員会(7月3日・AP名古屋)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度中部支部事業計画</li> <li>・セミナー・支部総会講演会企画案について</li> </ul> </li> </ol> </li> </ol>   |

|             |   |
|-------------|---|
| <p>中部支部</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞 支部ノミネート委員会について</li> <li>・SC接客ロールプレイングコンテスト中部大会の運営について</li> </ul> <p>2) 第2回運営委員会(12月12日・AP名古屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度第3回運営委員会&amp;支部総会の開催について</li> </ul> <p>(3) SC接客ロールプレイングコンテスト中部大会<br/>(9月11日～13日/JRゲートタワーカンファレンス)<br/>出場者:110名(前年出場者112名)<br/>(ファッション・物販部門・・・78名/食品・飲食サービス部門・・・32名)</p> <p>(4) 第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞 中部支部ノミネート委員会</p> <p>1) 第1回中部支部ノミネート委員会(9月19日・AP名古屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュール案について</li> <li>・自薦SC選考</li> <li>・支部ノミネート委員による推薦</li> <li>・中部支部ノミネートSC決定、担当割り</li> </ul> <p>2) 第2回中部支部ノミネート委員会(11月11日・AP名古屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中部支部ノミネートSC選考フォーマットについて</li> </ul> <p>(5) 支部主催セミナー&amp;懇親会</p> <p>1) セミナー(12月12日・AP名古屋) 参加者 98名<br/>『2024年冬の例会～タウンセンター 商業開発起点によるウォークアブルなまちづくり～』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第一部 記念講演<br/>「まちの中心としてのSC」<br/>(株)ビーエーシー・アーバンプロジェクト 代表取締役 矢木 達也 氏(SC経営士)</li> <li>■ 第二部 パネルディスカッション<br/>「中部地区におけるタウンセンター開発の可能性: 駅起点の開発事例を交えて」<br/>&lt;パネリスト&gt;</li> <li>・(株)ビーエーシー・アーバンプロジェクト 代表取締役 矢木 達也 氏</li> <li>・(株)東山遊園 星が丘テラス営業部 岩本 利達 氏(SC経営士)<br/>「タウンセンターとしての星が丘テラス」</li> <li>・名鉄プロパティマネジメント(株) 運営本部長 常木 哲 氏(SC経営士)<br/>「あつた nagAya の開発及び展望について」<br/>&lt;コーディネーター&gt;<br/>阪南大学 経営学部 教授 池澤 威郎 氏(SC経営士)</li> </ul> <p>2) 記念講演(3月7日・AP名古屋) 参加者 60名<br/>『ベトナムにおける日系商業施設の海外展開』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;講師&gt;<br/>阪南大学 経営学部 教授 池澤 威郎 氏(SC経営士)</li> <li>&lt;コーディネーター&gt;<br/>(株)シティライツ 代表取締役 岡田 拓也 氏(SC経営士)</li> </ul> |
| <p>近畿支部</p> | <p>(1) 支部総会(3月18日@ホテルヴィスキオ尼崎)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度活動報告・収支決算(見込)</li> <li>・2025年度活動計画案・収支予算案</li> <li>・支部会員増強への取組みについて</li> </ul> <p>(2) 運営委員会</p> <p>1) 第1回運営委員会(7月24日@梅田北プレイス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度近畿支部活動スケジュール</li> <li>・第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞 支部ノミネート委員について</li> <li>・SC接客ロールプレイングコンテスト近畿大会について</li> </ul>  |

近畿支部

- 2) 第二回運営委員会(12月12日@天王寺ミオ)
  - ・近畿支部総会ならびにSCフォーラムについて
- (3) SC接客ロールプレイングコンテスト近畿大会
  - ・開催日程:10月15日～18日
  - ・会場:ホテル京阪京橋
  - ・出場者数:140名(前回137名)
  - (ファッション・物販・・・106名/食品・飲食・サービス・・・34名)
- (4) SCフォーラム(2025年3月18日・ホテルヴィスキオ尼崎) 参加者:54名  
「アーバンリサーチが考える働き方改革」  
講師: (株)アーバンリサーチ 代表取締役社長 竹村 圭祐 氏(近畿支部運営委員)
- (5) 第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞 近畿支部ノミネート委員会
  - 1) 第1回ノミネート委員会(8月28日・JR西日本SC開発(株)9階研修室)
    - ・実施要綱について
    - ・ノミネート(推薦)について
    - ・応募SCのヒアリング・調査について
  - 2) 第2回ノミネート委員会(9月20日・JR西日本SC開発(株)9階研修室)
    - ・各委員提出の委員推薦シート、委員推薦承諾SCの確認
    - ・ヒアリング&視察先候補絞り込み、担当決定
    - ・選考フォーマットの記入について
    - ・投票リストの提出について
  - 3) 第3回ノミネート委員会(11月14日・JR西日本SC開発(株)9階会議室)
    - ・選考フォーマット内容の確認
    - ・投票結果の共有、ノミネート各賞確定
    - ・支部特別賞候補ピックアップ
- (6) SC研究推進委員会
  - 1) 第1回SC研究推進委員会会議(4月18日:JR西日本SC開発(株)9階研修室)
  - 2) 第2回SC研究推進委員会会議(7月24日:梅田北プレイス4階「サード・プレイス 弥生」)
  - 3) 第3回SC研究推進委員会会議(12月12日:天王寺ミオ12階ミーティングルーム1)
  - 4) 第4回SC研究推進委員会会議(2月18日:JR西日本SC開発(株)9階会議室)
- (7) SC研究会
  - 1) 第1回セミナー(10月3日@JR西日本SC開発(株)9階研修室/参加者:28名)
    - テーマ:SCの防災対策・判断基準の現状-事例研究-
    - 講師 大阪地下街(株) 取締役副社長 辻川 哲男 氏
    - (株)京阪流通システムズ 成長推進室 担当部長 兼 京都事業部長 川合 信史 氏
    - JR西日本SC開発(株) 天王寺ミオ事業本部営業部担当部長 市川 竜也 氏
    - 司会 SC研究会座長(未来SC研究所 主宰) 山田 宗司 氏
  - 2) SC視察ツアー(12月5日～6日@千葉県旭市、市川市、千葉市/参加者:5名)
    - テーマ:「ESから見た防災施策」「地域連携・官民連携」
    - 視察先:イオンタウン旭 イオンタウン(株)
    - ショッピングセンター サンモール (株)パシフィカ・キャピタル
    - ペリエ千葉(意見交換会あり) 千葉ステーションビル(株)
    - ニッケコルトンプラザ(意見交換会あり) ニッケ・タウンパートナーズ(株)
  - 3) 第2回セミナー(【延期】2025年4月23日@コングレスクエアグラングリーン大阪 ルームL)
    - テーマ:アダストリアの人材確保、ESへの取り組みと有事の際の防災対策
    - 講師 (株)アダストリア 支店営業本部長 伊井 照 氏
    - 司会 SC研究会座長(未来SC研究所 主宰) 山田 宗司 氏

|                     |   |
|---------------------|---|
| <p>中国・四国<br/>支部</p> | <p>(1) 支部総会(2月27日・広島駅南口エールエール A 館 6 階 会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024 年度活動報告・収支決算(見込)</li> <li>・2025 年度活動計画案・収支予算案</li> <li>・支部会員増強への取組みについて</li> </ul> <p>(2) 運営委員会</p> <p>1) 第 1 回運営委員会(7月2日・サンポートホール高松 会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024 年度中国・四国支部事業計画</li> <li>・セミナー・支部総会講演会企画案について</li> <li>・第 10 回日本SC大賞・第 8 回地域貢献大賞 支部ノミネート委員会について</li> <li>・SC接客ロールプレイングコンテスト中国・四国大会の運営について</li> </ul> <p>2) 第 2 回運営委員会(12月6日・西日本旅客鉄道(株) 中国統括本部 会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024 年度上半期中国・四国支部活動報告</li> <li>・2024 年度第 3 回運営委員会&amp;支部総会の開催について</li> </ul> <p>(3) SC接客ロールプレイングコンテスト中国・四国大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日程:11月21日～22日</li> <li>・会場:おかやま未来ホール(イオンモール岡山)</li> <li>・出場者数:62名(前回64名)</li> <li>(ファッション・物販・・・46名/食品・飲食・サービス・・・16名)</li> </ul> <p>(4) 第 10 回日本SC大賞・第 8 回地域貢献大賞 支部ノミネート委員会</p> <p>1) 第 1 回支部ノミネート委員会(9月5日・西日本旅客鉄道(株) 会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノミネート方法とスケジュール案について</li> </ul> <p>2) 第 2 回支部ノミネート委員会(10月10日・中国SC開発(株) 会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノミネートSCの検討および決定</li> <li>・現地調査について</li> <li>・第 1 次選考フォーマットの作成、提出について</li> </ul> <p>(5) 支部主催セミナー</p> <p>1) 高松オルネ視察 7月2日<br/>(中国・四国支部主催、SC経営士会中国・四国ブロック協力)<br/>講師:四国旅客鉄道(株) 事業開発本部 副本部長 北條 裕介 氏</p> <p>2) 記念講演(2月27日・広島駅南口エールエール A 館 6 階会議室)<br/>「～集合知と共創のまちづくり～瀬戸内と世界のより良い未来をデザインする」<br/>講師:(株)ミナサカ 代表取締役、(株)DoTS 代表取締役社長 谷口 千春 氏</p> |
| <p>九州・沖縄<br/>支部</p> | <p>(1) 支部総会(3月14日・博多国際展示場&amp;カンファレンスセンター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024 年度活動報告・収支決算(見込)</li> <li>・2025 年度活動計画案・収支予算案</li> <li>・支部会員増強への取組みについて</li> </ul> <p>(2) 運営委員会</p> <p>第 1 回運営委員会(7月5日・ソラリアステージ会議室)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 2024 年度九州・沖縄支部活動スケジュール</li> <li>2) 第 10 回日本SC大賞・第 8 回地域貢献大賞 支部ノミネート委員について</li> <li>3) SC接客ロールプレイングコンテスト九州・沖縄大会について</li> <li>4) 2024 年度九州・沖縄支部総会・研修会について</li> <li>5) その他</li> </ol>   |

|             |  |
|-------------|--|
| 九州・沖縄<br>支部 | <p>(3)第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞 支部ミネート委員会</p> <p>1)第1回九州・沖縄支部ミネート委員会(8月21日・ソリアステージ会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミネート方法とスケジュール案について</li> </ul> <p>2)第2回九州・沖縄支部ミネート委員会(10月2日・ソリアステージ会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部ミネート数について</li> <li>・九州・沖縄支部ミネートSCについて</li> <li>・九州・沖縄支部特別賞候補について</li> <li>・支部選考フォーマットの作成・提出について</li> </ul> <p>(4)支部主催視察・セミナー・懇親会</p> <p>1)2024年度視察研修・懇親会(11月26日/HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE)</p> <p>参加人数:視察+懇親会 18名、懇親会のみ 3名</p> <p>①視察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ES CON FIELD HOKKAIDO」スタジアムツアー</li> <li>・講話「HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE<br/>～多様なパートナーと共につくる共同創造空間～」</li> </ul> <p>②懇親会</p> <p>③支部間交流(他支部からの参加)</p> <p>北海道支部 3社6名、中国・四国支部 1社2名</p> <p>2)2024年度研修会・懇親会(3月14日/博多国際展示場&amp;カンファレンスセンター)</p> <p>参加人数:研修会のみ 10名、研修会+懇親会 35名</p> <p>①研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テナント編「アダストリアの人材確保、ESへの取り組み」<br/>講師:(株)アダストリア 支店営業本部長 伊井 照 氏</li> <li>・ディベロッパー編「ショッピングセンターにおけるカスタマーハラスメント対策」<br/>講師:双日商業開発(株) 取締役 経営企画部長 小林 稔 氏</li> </ul> <p>②懇親会</p> <p>(5)SC接客ロールプレイングコンテスト九州・沖縄大会(9月26日～27日/西鉄ホール)</p> <p>出場者:67名(前年出場者 66名)</p> <p>ファッション・物販部門・・・47名/食品・飲食サービス部門・・・20名</p> |
|-------------|--|

## IV 委員会活動報告

### 1. 総務・会員委員会

#### 2024 年度 活動総括

総務・会員委員会では、主に次の項目について活動を行った。

- (1) 会員サービスの向上に努め、会員数 940 社とすること
- (2) 人材確保対策への取組みの具体的施策の検討
- (3) 2024 中期運営計画(2024～2027 年度)の実施
- (4) 支部、委員会、SC経営士会の各事業の進捗状況の把握および総合調整
- (5) 2024 年度予算管理の徹底
- (6) 公共政策に関する情報収集と各種要望・周知活動の実施
- (7) 税制等改正要望活動の実施
- (8) 環境ワーキングによる新たな環境目標の設定
- (9) 会員相互のネットワーク構築支援
- (10) 収益構造の見直しによる財務基盤の安定化

#### (1) 会員募集について

2024 年度は、第一種正会員 7 社(9 社)、第二種正会員 25 社(15 社)、賛助会員 41 社(42 社)の入会があった〔( )内は 2023 年度実績〕。理事や各支部、専門委員会委員の紹介のほか、協会 HP よりお問い合わせがあり、入会につながっている。

入会目的は、第一種正会員ではSC業界の情報収集やネットワーク構築・拡大、同業他社との交流、第二種正会員ではDVとのネットワーク構築や、人材育成、接客技術向上などのために協会サービスを利用したいなどである。賛助会員では、AI 関連や決済システム、業務効率化システム系の企業が入会している。

入会の問い合わせでは、アミューズメント施設やSC内共用部における遊具関連サービス、ポップアップ等テナント紹介支援システム、ファシリティサービスの企業など、多様な業種からあった。

入会勧誘施策については、入会問い合わせ企業への個別訪問やオンライン面談を実施したほか、支部主催セミナーへの勧誘などを行い、協会活動に接する機会を増やした。

なお、新入会企業については、月刊誌「SC JAPAN TODAY」の 2024 年 6 月号、10 月号、2025 年 3 月号で企業 PR 広告を掲載した(第一種正会員 5 社、第二種正会員 22 社、賛助会員 33 社)。

このように入会勧誘を行った結果、会員数は 952 社となった。

入退会数(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで)

| 会員種別            | 2023<br>年度末 | 2024年度 |    |     |    |
|-----------------|-------------|--------|----|-----|----|
|                 |             | 入会     | 退会 | 期末  | 増減 |
| 第一種正会員(ディベロッパー) | 297         | 7      | 5  | 299 | 2  |
| 第二種正会員(テナント)    | 259         | 25     | 15 | 269 | 10 |
| 賛助会員            | 367         | 41     | 24 | 384 | 17 |
| 合計              | 923         | 73     | 44 | 952 | 29 |

## (2) SCビジネスミーティング開催報告

2024年度は延べ150名(前年度258名)にご参加いただいた。なお、1回あたり参加者数は平均18名(前年度23名)であった。「SCビジネスミーティング」は、コロナ禍において、会員企業のプレゼン機会減少の代替として開始したが、今年度は、プレゼン希望企業、参加者とも減少している。このような状況から、オンラインでのプレゼンテーションは一定の役割を果たしたと考えており、現在予定している第55回(5月)をもって終了を予定している。

| 開催日時            | テーマ   | 登壇企業   |
|-----------------|---|--|
| 第45回<br>(6/25)  | <b>SCにおける施設管理</b><br>「商業施設における空調納入事例と、将来を見据えたソリューション(除湿・温調製品)のご紹介」                              | 日本ピーマック(株)<br>参加者 27名  |
| 第46回<br>(8/20)  | <b>人手不足対策</b><br>「人手不足対策と顧客満足度向上を両立するリモート接客」  | タイムリーブ(株)<br>参加者 22名   |
| 第47回<br>(9/24)  | <b>集客施策</b><br>「ショッピングセンターにおけるEV充電器導入のメリットとビジネスチャンス」  | (合)DMM.com<br>参加者 10名  |
| 第48回<br>(10/22) | <b>集客ツール</b><br>「EV充電スポットを活用した集客とビジネス革新:現在から未来へのステップ」<br>「商業施設の課題を解決に導くLINEミニアプリを活用したデジタル販促とは?」 | Terra Charge(株)<br>(株)ギックス<br>参加者 17名  |
| 第49回<br>(11/19) | <b>店舗開発におけるDX活用</b><br>「DXで『脱・業務属人化』:AIとデータ活用で店舗開発はこう変わる」                                       | プロパティデータバンク(株)<br>参加者 18名  |
| 第50回<br>(12/17) | <b>AIを活用したテナントリーシング</b><br>「人流データとAIで変わる!テナントコミュニケーションとリーシングの未来」                                | GROWTH VERSE(株)<br>参加者 33名   |
| 第51回<br>(2/4)   | <b>SCビジネスミーティング×チャレンジピッチ 2025 登壇企業</b>  | (株)VisionAI<br>(株)coordinate<br>PinPon(株)<br>(株)find<br>参加者 12名                                |
| 第52回<br>(2/25)  | <b>SCビジネスミーティング×チャレンジピッチ 2025 登壇企業</b>  | (株)ReCute<br>TieUps(株)<br>(株)カンリー<br>参加者 11名   |
| 第53回<br>(3/25)  | <b>SCビジネスミーティング×チャレンジピッチ 2025 登壇企業</b>  | (株)Linc<br>(株)GROWTH VERSE<br>(株)shizai<br>(株)小田急SCディベロップメント・<br>(株)AGORA<br>(株)Kiva<br>参加者 7名 |

### (3) 人材確保対策特別委員会

#### <開催状況>

##### 1) 第1回委員会(2024年8月6日)

- ①(報告事項) 前回委員会について
- ②(報告事項) 人材確保対策特別委員会 2024年度基本方針について
- ③(審議事項) ディベロッパーとテナントによる意見交換会について
- ④(審議事項) 「ショッピングセンターにおけるES宣言・行動指針」普及に向けた取組みについて
- ⑤(審議事項) ウェルビーイング研究会の今後の活動について
- ⑥(審議事項) カスハラ対策について
- ⑦(審議事項) 定量調査について

##### 2) 第2回委員会(2024年10月7日)

- ①(報告事項) 前回委員会について
- ②(審議事項) 【レポート】ショッピングセンターにおけるテナント従業員確保のためのディベロッパーとテナントによる意見交換会について
- ③(審議事項) 【レポート】の訴求について
- ④(審議事項) ES向上・人材確保の定量調査の実施について

##### 3) ディベロッパーとテナントによる意見交換会

2018年に策定したES宣言をさらに推進するため、2023年度に各社の本音と課題の本質を追求する「ディベロッパーとテナントによる意見交換会」を立ち上げた。2024年度も議論を継続し、対話の強化と機動的な課題解決に向けて、重点項目とアクションフローをレポートにまとめた。

| ステップ                   | 開催日時        | 主な内容   |
|------------------------|-------------|--|
| STEP1<br>(テナントのみ)      | 2023年10月18日 | テナント企業8社が参集し、人手不足の現況共有およびディベロッパー(DV)要望事項について整理 |
| STEP1<br>(DVのみ)        | 2023年10月26日 | DV企業8社が参集し、現状の取組みやES宣言推進上の課題について議論             |
| STEP2 1回目<br>(DV・テナント) | 2024年1月12日  | STEP1に参加した16社が参集し、SCにおける人材確保施策について議論           |
| STEP2 2回目<br>(DV・テナント) | 2024年3月6日   | ES宣言推進に向けた重点取組項目および推進手法・体制について議論               |
| STEP2 3回目<br>(DV・テナント) | 2024年4月30日  | DV・テナントが課題を再度共有化、克服の最終議論                       |
| STEP3 4回目<br>(DV・テナント) | 2024年8月2日   | レポート作成に向け今までの議論を整理                             |
| STEP3 5回目<br>(DV・テナント) | 2024年9月24日  | レポートの作成と普及方法の協議                                |

座長:川井人材確保対策特別委員会委員長(総務・会員委員会副委員長)

#### ●参画企業 \*順不同

ディベロッパー:イオンモール、三井不動産商業マネジメント、片倉工業、東神開発、福井ショッピングモール、金沢ターミナル開発(ディベロッパー座長)、仙台ターミナルビル、下関商業開発

テナント:アダストリア(テナント座長)、オンワード樫山、メーカーズシャツ鎌倉、パリミキ、島村楽器、成城石井、グルメ杵屋、バンダイナムコアミューズメント

(社名は開催当時)

●当委員会の継続事業の実施

- ・ES・人材確保に関する定量調査の実施
- ・各支部・専門委員会においてセミナー等を実施
- ・SCビジネスフェア 2025 における主催者無料セミナーでのパネルディスカッション

#### (4) 公共政策ワーキンググループ

##### 1) 令和7年度税制等改正要望

昨年に引き続き「公共政策ワーキンググループ」を組成し、要望項目案をとりまとめた(7月16日、9月2日の計2回開催)。要望項目は商業施設に係る固定資産税等の軽減をはじめ、防災施設など公共性の高い社会的インフラ機能としての役割を担う商業施設に対する公的支援の強化、DX投資促進税制の要件緩和・手続きの簡素化と適用期限の延長といった重要な社会課題への取組みの支援や、期限切れを迎える特例制度の延長など、20項目をとりまとめた。要望書は、会長・副会長の承認を得た後、9月30日付で国に提出した。

##### 2) 制度説明会の実施

SC業界に影響の大きいと思われる法改正等について、会員向け説明会・勉強会を以下のとおり開催した。

- ① 日 時: 2024年5月2日(木)  
テ ー マ: 新「リースに関する会計基準(案)」に係る勉強会  
講 師: あずさ監査法人  
開催形態: 協会会議室/オンライン併催  
対 象: 会員限定  
聴 講 者: 137名
- ② 日 時: 2024年7月30日(火)  
テ ー マ: 賃貸借契約を電子契約で行うための勉強会  
講 師: 国土交通省不動産課、(株)千葉ステーションビル、(株)大創産業、弁護士ドットコム(株)  
開催形態: 協会会議室/オンライン併催  
対 象: 会員限定  
聴 講 者: 96名
- ③ 日 時: 2024年8月8日(木)  
テ ー マ: 外国人旅行者向け免税制度の抜本的な見直し(案)の説明会  
講 師: 財務省主税局、全国免税店協会  
開催形態: 協会会議室/オンライン併催  
対 象: 会員限定  
聴 講 者: 78名
- ④ 日 時: 2024年11月18日(月) \* 関東・甲信越支部共催  
テ ー マ: SCカスタマーハラスメント対策勉強会  
講 師: 東日本旅客鉄道(株)千葉支社企画総務部、(株)アダストリア管理本部カスタマーサクセス部  
開催形態: 協会会議室/オンライン併催  
対 象: 会員限定  
聴 講 者: 84名
- ⑤ 日 時: 2024年2月7日(金)  
テ ー マ: LGBTQ理解増進法説明会  
講 師: 内閣府、認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ/一般社団法人work with Pride  
開催形態: 協会会議室/オンライン併催

対 象： 会員限定  
聴 講 者： 27名

## (5) 環境ワーキンググループ

### 1) 「カーボンニュートラル行動計画」フェーズⅡの目標設定について

2008年よりスタートした経済産業省主催の「地球温暖化対策に関する産業界の自主的な計画」の後継となる「カーボンニュートラル行動計画」に参画し、フェーズⅠの目標(2020年目標)は2010年に、フェーズⅡの目標(2030年目標)は2011年に達成した。

政府では2050年度カーボンニュートラルを踏まえ、2030年度に温室ガスの2013年度比46%削減を目指すことを2021年に表明。これを受け、国から現在のカーボンニュートラル行動計画における2030年度目標の見直し要請があった。当WGでは基準年(2013年)比で、エネルギー原単位が27%削減となるエネルギー原単位0.094を新たな2030年目標値に設定した。

### 2) 第3回ワーキンググループ 2024年5月17日(金)

カーボンニュートラル行動計画フェーズⅡ目標設定のほか、以下の説明会および質疑応答、業界への影響について議論を行った。

・テーマ「地中熱について」

講師：環境省 水・大気環境局 環境管理課 環境汚染対策室 室長補佐 大山 修 氏

### 3) SCにおけるエネルギー量実態調査の実施(2023年度実績対象)

2013年から当協会が参画している「カーボンニュートラル行動計画」の2030年目標について、2024年度もフォローアップ調査を実施した。

## 2. 人材育成委員会

### 2024 年度 活動総括

#### (1) 総括

2024年度は、ショッピングセンターで働く方々、新たに業界で活躍を望む方々にとってステップアップの基準となる教育研修体系図を刷新した。

人材育成の軸となるセミナーについては2025年度に向けて、遠隔地の方々も受講しやすいよう、WEBライブ受講の形態を試験的に取り入れた。

SC接客ロールプレイングコンテストは、30回記念大会としてタペストリーを作成し支部大会、全国大会の会場に記念撮影用として設置した。

また、全国大会では、過去の大賞受賞者からのビデオメッセージを収集し、当日の開会式で放映することで、一層の賑わいを創出した。

#### (2) 事業報告

##### 1) セミナー

2024年度 56本(内訳:会場49本・アーカイブ7本) 1,087名(目標1,570名)  
(2023年度 77本(内訳:会場37本・アーカイブ40本) 1,269名)

##### 2) SC接客ロールプレイングコンテスト

「第30回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会」の大賞・SC接客日本一に輝いたのは、九州・沖縄代表「キャナルシティ博多」「バンダイナムコCrossStore博多」の磯部龍太郎さんとなった。磯部さんには併せて経済産業大臣賞が贈られた。

【開催日】 2025年1月24日(金)

【会場】 パシフィコ横浜 会議センター1階 メインホール

【競技者数】 28人(食品・飲食・サービス部門 10名、ファッション・物販部門 18名)

【見学者数】 延べ2,000人(前回2,000人)

《入賞者一覧(敬称略)》

| 氏名                           | SC名             | 店名                    | 支部(地区) |
|------------------------------|-----------------|-----------------------|--------|
| <b>◆大賞・SC接客日本一および経済産業大臣賞</b> |                 |                       |        |
| 磯部 龍太郎                       | キャナルシティ博多       | バンダイナムコ CrossStore 博多 | 九州・沖縄  |
| <b>◆食品・飲食・サービス部門</b>         |                 |                       |        |
| <b>【優勝】</b>                  |                 |                       |        |
| 小舘 哲也                        | 三井アウトレットパーク 木更津 | 宮武讃岐うどん               | 関東・甲信越 |
| <b>【準優勝】</b>                 |                 |                       |        |
| 高橋 真維                        | ジェイアール会津若松駅エスシー | おみやげ処会津若松             | 東北     |
| <b>【第30回記念大会賞】</b>           |                 |                       |        |
| 中村 将之                        | プライムツリー赤池       | やなか珈琲店                | 中部     |
| <b>◆ファッション・物販部門</b>          |                 |                       |        |
| <b>【優勝】</b>                  |                 |                       |        |
| 寺尾 円香                        | 渋谷ヒカリエ          | オデット エ オディール          | 東京     |

|             |          |                            |       |
|-------------|----------|----------------------------|-------|
| 【準優勝】       |          |                            |       |
| 中川 美結       | アミュプラザ博多 | ウカストア                      | 九州・沖縄 |
| 【第30回記念大会賞】 |          |                            |       |
| 奥野 真愛       | 天神地下街    | アズール バイ マウジー               | 九州・沖縄 |
| ◆審査員長賞      |          |                            |       |
| 来栖 法子       | エキュート品川  | トウキョウ豚骨ベース<br>メイド バイ 博多一風堂 | 東京    |

※上記入賞者以外の競技者は「優秀賞」を受賞

(3) SC接客マイスター2024年度試験結果について

SC接客マイスター試験 2015～2024年度合格者

(単位:人)

| 年度                     | 1級 | 2級  | 3級  | 計     | 受験者数    | 受験率    | ロープレ<br>参加者数 |
|------------------------|----|-----|-----|-------|---------|--------|--------------|
| 2015年度                 | 73 | 75  | 135 | 283   | (1,013) |        | 1,013        |
| 2016年度                 | 44 | 50  | 208 | 302   | 383     | 37.80% | 1,012        |
| 2017年度                 | 35 | 24  | 217 | 276   | 365     | 34.60% | 1,056        |
| 2018年度                 | 36 | 40  | 209 | 285   | 390     | 36.30% | 1,075        |
| 2019年度                 | 27 | 105 | 138 | 270   | 374     | 33.80% | 1,107        |
| 2021年度                 | 22 | 75  | 85  | 182   | 229     | 33.90% | 676          |
| 2022年度                 | 25 | 74  | 70  | 169   | 236     | 29.00% | 815          |
| 2023年度                 | 25 | 82  | 80  | 187   | 209     | 25.40% | 824          |
| 2024年度                 | 21 | 60  | 47  | 128   | 179     | 21.40% | 835          |
| (2014年度以前の<br>全国大会出場者) | 62 |     |     | 62    |         |        |              |
| 合格者総数                  |    |     |     | 2,144 |         |        |              |

(4) 海外研修

(単位:人)

| ツアー名          | 開催期日          | 訪問都市     | 参加者数      |           |         |
|---------------|---------------|----------|-----------|-----------|---------|
|               |               |          | 実績<br>(a) | 目標<br>(b) | (a)-(b) |
| 第146回         | 11/21～25(5日間) | ニューヨーク   | 26        | 25        | 1       |
| 第147回<br>【中止】 | 2/4～9(6日間)    | ドイツ・オランダ | 中止        | 30        | /       |

※147回は最少催行人数を大きく下回ったため止むを得ず中止した(最少催行人数25名に対し18名)

## (5) 通信教育(申込人数)

(単位:人)

| 講座名      | 2024年度 |       |                 | 2023年度 |                 | 2019年度 |                 |
|----------|--------|-------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|
|          | 実績(a)  | 予定(b) | 比較増減<br>(a)-(b) | 実績(c)  | 比較増減<br>(a)-(c) | 実績(d)  | 比較増減<br>(a)-(d) |
| SC開発講座   | 184    | 164   | 20              | 276    | -92             | 125    | 59              |
| SC管理運営講座 | 485    | 416   | 69              | 536    | -51             | 477    | 8               |
| 合計       | 669    | 580   | 89              | 812    | -143            | 602    | 67              |

## (6) テナントスタッフハンドブック

(単位:冊)

|                      | 2024年度 |       |                 | 2023年度 |                 | 2019年度 |                 |
|----------------------|--------|-------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|
|                      | 実績(a)  | 予定(b) | 比較増減<br>(a)-(b) | 実績(c)  | 比較増減<br>(a)-(c) | 実績(d)  | 比較増減<br>(a)-(d) |
| SCテナントスタッフ<br>ハンドブック | 51     | 53    | -2              | 81     | -30             | 299    | -248            |

## (7) SCマネジメントブック

(単位:冊)

|                 | 2024年度 |       |                 | 2023年度 |                 | 2019年度 |                 |
|-----------------|--------|-------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|
|                 | 実績(a)  | 予定(b) | 比較増減<br>(a)-(b) | 実績(c)  | 比較増減<br>(a)-(c) | 実績(d)  | 比較増減<br>(a)-(d) |
| SCマネジメント<br>ブック | 94     | 78    | 16              | 79     | 15              | 180    | -86             |

## (8) SCアカデミー

受講者数:第18期 50名(第17期 38名)

## (9) SC経営士試験 2024年度試験結果

受験申込者 178 名に対し一次試験および二次試験(二次試験からの再受験者 6 名)を実施し、結果第 33 期SC経営士として 43 名が合格した。また 2025 年 1 月 22 日(水)にSC経営士認定証授与式を執り行った。

## (10) SC経営士資格 登録更新講習

SC経営士登録更新者数:2024年度 153名(2023年度 123名)

# 3. 情報委員会

## 2024 年度 活動総括

### (1)総括

月刊誌「SC JAPAN TODAY」(以下、月刊誌)は、2024年11月に同媒体名となって20周年を迎えた。定期発行に加えて、20周年を記念して2025年3月号より誌面を全面リニューアルした(20年ぶりにリニューアル)。特集においては、「施設管理・老朽化対策」(5月号)や「人材育成・DX」(7・8月合併号)、「大型テナント退店・再生」(1・2月合併号)といった業界としての課題をはじめ、「新ビジネス創出」(6月号)や「生物多様性」(10月号)などの業界の新潮流、さらには、令和6年能登半島地震の被災地の現況を伝えるべく「北陸」(9月号)、大阪・関西万博の開催を控える「大阪」(12月号)を取り上げるなど、SC業界の今を伝えつつ、会員のビジネスに生かしていただく情報の提供に努めた。

広報活動においては、リリースなどを通じて協会活動を積極的にPRするとともに、8月7日開催の夏季定例記者懇談会後には「会員企業広報担当・メディア交流会」を初開催した。当日は広報担当者34社50名、メディア関係者41社60名が参加し、参加者同士の交流・情報交換が積極的に行われた。

### (2) 事業報告

#### 1) 情報発信

##### ① 月刊誌

##### <20年ぶりに全面リニューアル>

「情報媒体の再構築」の一環として、月刊誌のさらなる機能強化にむけてリニューアルを議論・検討してきた。「A: 月刊誌の誌面リニューアルの実施+B: 仕組み(情報収集、制作、提供)のカイゼン」の視点で検討を進め、2024年度は「A: 月刊誌の誌面リニューアルの実施」を優先し、デザイン試作と評価を繰り返しながら、誌面のカイゼンを進め、2025年3月号より全面リニューアルした。

今回のリニューアルでは、これまで親しんでいた基本スタイルは変えずに、アトラクティブな表紙に変更したほか、記事コンテンツに合わせたデザインフレームの活用、写真や特集ページの充実などにより、専門性を意識しつつ、読みやすさ、わかりやすさを重視して誌面を刷新した。

#### 表紙



今時代に合わせたアトラクティブな表紙に

#### 連載「日本のSC」



より写真を生かした誌面デザインに

#### 目次



別々だった総目次・特集目次を1つに集約

#### 特集



写真を生かしつつ、3頁以上のページには「この記事のポイント」を追加

#### SCへの提言 (会員寄稿サービス)

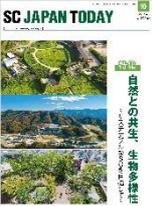


テンプレートデザインを一新

#### 協会レポート (協会活動報告)



< 定期発行 >

| 4月号   | 5月号   | 6月号   | 7・8月合併号  | 9月号   |
|---|---|---|--|---|
| SC×“カルチャー”の可能性  | 施設管理の重要性<br>～老朽化に負けない<br>持続可能なSCへ～  | SCの価値をさらに<br>高めるディベロッパー<br>の新ビジネス   | 多様化の時代における人材の<br>育て方・生かし方／従業員<br>満足のためのDX  | RISING 北陸<br>令和6年能登半島地震<br>/北陸新幹線延伸開業   |
|  |  |  |  |  |
| 10月号  | 11月号  | 12月号  | 1・2月合併号  | 3月号   |
| 自然との共生、生物多<br>様性 ～サステナブル<br>なSCを目指して～   | 人とまちをつなぐSC  | Fantastic OSAKA SC<br>～変わる街とこれからの<br>SC経営の針路～                                     | 新たな価値の創造と<br>再生～これからのS<br>Cリニューアル～   | コト・トキ・デジタル時代<br>の“モノ”のストラテジー  |
|  |  |  |  |  |

< 新規連載 >

| SC彩る NEXT 専門店   | SCプロフェッショナル<br>ミライへの挑戦   | ローカルグッド STYLE   |
|---|--|---|
| 全国各地のライターの皆様にご協力いただき、その土地で話題となっている専門店をリレー形式で取材して紹介する。テナントリーシング(専門店誘致)業務の参考、新興店舗の発掘・出店拡大のきっかけにしよう。 | 当協会創立 50 周年記念特設サイトにて 2023 年 7～12 月の期間、SCの現場の第一線で活躍するSCプロフェッショナルに焦点を当てた同名インタビューコーナーを掲載。今回、SC経営士の認知向上などを目的に、月刊誌連載として継続することとした。 | 当協会会員における「地域貢献」の活動を紹介する連載。SCや専門店における地域貢献施策の参考にしよう。                                    |
| 2024年5月号～ 不定期   | 2024年7・8月合併号～ 隔月   | 2025年1・2月合併号～ 不定期   |
|                |   |  |

②メルマガ「JCSCNEWS」

毎月月末に通常号(協会活動、オープンSC、販売統計など)、同月中に「セミナー号」、月刊誌発行月1日に「SC JAPAN TODAY」号を配信している。

登録者数:約12,500ユーザー(2025年2月末時点) [前年同期:約10,800ユーザー]

2) 広報

① 定例記者懇談会

【夏季定例記者懇談会／会員企業広報担当・メディア交流会】

|     |  |
|-----|--|
| 日 時 | 2024年8月7日(水) 16:30～17:50 夏季定例記者懇談会(記者発表)<br>18:00～19:00 会員企業広報担当・メディア交流会【初開催】  |
| 場 所 | ホテルメトロポリタン エドモント(飯田橋)  |
| 内 容 | <p>I. 2024年上期(1～6月)SC業界の動向</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. SC販売統計調査報告</li> <li>2. オープンSCの概要と特徴</li> <li>3. SCの取組み紹介</li> </ol> <p>II. 2024年下期(7～12月)オープン予定のSC等商業施設</p> <p>III. 協会の主な取組み</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞</li> <li>2. 人材確保の取組み             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 人材確保対策特別委員会</li> <li>(2) デジタルトランスフォーメーション委員会</li> </ol> </li> </ol> <p>IV. その他協会活動トピック</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第30回SC接客ロールプレイングコンテスト</li> <li>2. SCビジネスフェア 2025</li> <li>3. SC経営士会</li> </ol> |
| 参 加 | <p>○メディア関係者: 41社 60名<br/>         主な参加企業: 日本経済新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、時事通信社、共同通信社、織研新聞社、産業タイムズ社(商業施設新聞)、INFASパブリケーションズ(WWD)、流通ニュース、ストアーズ社、レコオーランド(FASHIONSAP)、交通新聞社、JTBパブリッシング(るるぶ)、スタート出版(OZ、アエルデ)、ゲイン(KELLY)、サンケイリビング新聞社 など</p> <p>○広報担当者: 34社 50名(ディベロッパー23社 32名、テナント11社 18名)<br/>         主な参加企業: イオンモール、三井不動産、三菱地所・サイモン、ルミネ、アトレ、野村不動産、プライムプレイス、アスタ西東京、日本開発、西銀座デパート、金沢ターミナル開発、スタージュエリー、リーガルコーポレーション、ダイアナ、イオンファンタジー、キュービーネット、島村楽器、カルチュア・コンビニエンス・クラブ など</p>  |
| その他 | <p>○「I-3. SCの取組み紹介」では、令和6年能登半島地震における復旧・復興応援の取組みに着目し、「フューチャーシティファボーレ」を運営する富山フューチャー開発(株)常務取締役 営業企画部長の前田展宏氏と(株)ゴーゴーカレーグループ CEO 兼代表取締役社長の西畑誠氏より、地震発生時の状況や復興応援の取組みについて紹介していただいた。</p> <p>○「III-2. 人材確保の取組み」では、「(1)人材確保対策特別委員会」の取組みとして、課題である人手不足の解消に向け、2018年に発表した「SCにおけるES宣言・行動指針」のさらなる推進のため、2023年10月にディベロッパーとテナント企業両者の対話を重視し、課題解決に取り組むための意見交換会を開催し、営業時間の最適化や休館日の弾力的運用など4つの重点項目を中心に議論を進めていくことを報告した。「(2)デジタルトランスフォーメーション委員会」では、櫻井裕也副委員長(株)アダストリアより、「SCにおける売上報告の効率化に向けた提言」について、2022年5月の第1弾に続けて2024年5月に第2弾を公表し、売上報告項目数の削減など、業務標準化案を含んだ提言書に基づき、9月から全国で勉強会を開催することを報告した。</p>          |



## 【冬季定例記者懇談会】

|     |   |
|-----|---|
| 日時  | 2024年12月24日(火) 11:00～12:20  |
| 場所  | ホテルメトロポリタン エドモント(飯田橋)   |
| 内容  | <p>I. 2025年 年頭所感</p> <p>II. SC業界の動向</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2024年SC販売統計調査報告</li> <li>2024年 オープンSCの概要</li> <li>2024年SCの取組み紹介</li> <li>SC取扱い基準の改定</li> <li>2025年オープン予定のSC等商業施設</li> </ol> <p>III. 2024年の主な協会活動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>令和7年度税制等改正要望</li> <li>第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞</li> <li>SC経営士会</li> </ol> <p>IV. 第49回日本ショッピングセンター全国大会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>SCビジネスフェア2025</li> <li>第30回SC接客ロールプレイングコンテスト</li> </ol> |
| 参加  | メディア関係者50名  |
| その他 | <p>○「II. SC業界の動向」では、2024年におけるSCの販売状況やSCのオープン状況(2024年および2025年予定)、注目すべきSCや専門店の取組みのほか、中瀬調査研究委員会委員長(榎KUL)より2025年1月1日より新基準を適用するSC取扱い基準の改定について報告した。</p> <p>○2024年における注目すべきSCや専門店の取組みについては、「子どもや若者の“居場所”づくり」と「人材確保対策 広がるアルムナイ採用」の2つのキーワードを挙げ、それぞれ代表的な取組み事例を紹介した。また今回、福井県福井市で「ラブリーパートナー エルパ」を運営する(協組)福井ショッピングモール専務理事の佐々木国雄氏、「こみかる ユース福井」の代表を務める(株)オリナス代表取締役の加藤瑞穂氏をゲストとしてお招きし、同SCのフードコートで行っている若者の居場所づくりの取組みについて紹介していただいた。</p>  |



## ②ニュースリリース配信

計23件(2025年2月末時点)

## ③メディア対応

<主な対応>

- ・4/24 TBSテレビ ひるおび 電話取材(SC・百貨店の屋上利用動向紹介)
- ・5/9 フジテレビ めざましテレビ「なにわ男子のどっち派」出演(フードコートのトレンド動向紹介)
- ・6/4 日本経済新聞社 SC業界動向レクチャー
- ・9/11 流通ニュース 単館SC研究会取材(田中座長、松野副座長)
- ・9/21 渋谷クロスエフエム「『カレーは日本の国民食』Produced byゴーゴーカレーグループ」出演
- ・9/25 時事通信社 インタビュー取材(清野会長)
- ・12/10 織研新聞社 新年号インタビュー取材(清野会長)
- ・12/26 織研新聞社 SCビジネスフェア2025インタビュー取材(大津全国大会実行委員会委員長)
- ・2月 西日本新聞 第30回SC接客ロープレコンテスト報道対応  
福岡リビング 第30回SC接客ロープレコンテスト報道対応  
福岡放送 めんたいワイド「週刊めんタイムリー」第30回SC接客ロープレコンテスト  
大賞受賞者インタビュー協力

## 4. 調査研究委員会

### 2024 年度 活動総括

#### (1) 総括

2024年度は、2023年度にとりまとめた「SC取扱い基準」の改定案の機関決定を経て、データ整備を進め、新基準を2025年1月より適用した。

2023年度に協会WEBサイトに新設した「統計データベース」の整備も進め、『SC白書』と同様に一般の方も閲覧できるようにすることで、SC業界の認知度向上に努めた。

基本調査である「SC販売統計調査」および「SC賃料・共益費実態調査2024」についても、SCディベロッパー企業各社のご協力により滞りなく実施できた。

#### (2) 事業報告

##### 1) 「SC取扱い基準」の改定に基づくデータ整備

2023年度にとりまとめた「SC取扱い基準」の改定案は5月30日開催の定期総会の承認を経て、2025年1月1日より新基準を適用した。改定については11月11日にプレスリリース配信、12月24日の冬季定例記者懇談会での発表など周知に努めた。

改定に向けてデータの整備を行い、新基準の適用によって、2024年末までにオープンしている既存施設のうち41施設(2024年12月調査時点)が新たにSCとなることを記者懇談会で発表した。

##### 2) 「統計データベース」の整備

「統計データベース」は2023年度に新設した際には、「SC販売統計調査」の2016年1月(現行の立地区分適用)以降のデータを掲載したが、2024年度は2010年1月～2015年12月分まで遡って掲載した。

また、新設時は会員限定コンテンツとしていたが、SC業界の認知度向上のため、2024年6月からは一般の方も閲覧できるようにした。ただし、CSVダウンロード機能は引き続き会員限定としている。

##### 3) SC販売統計調査

SC販売統計調査は、月次、四半期、上半期、下半期、年間調査を着実に実施した。また、調査結果のさらなる精度向上のため、地域による偏りをなくすなどサンプル構成の適正化を考慮しながら協力依頼を進めた。その結果、10社47SCの新規協力を得た。

##### 4) SC賃料・共益費実態調査2024

契約形態別(個別徴収、総合賃料・賃料名目一本化)にて、月坪賃料、月坪共益費、総合賃料の調査を実施した。精度向上のためサンプル増に努め、サンプル数は前年を28上回る319SCとなった。調査結果は11月29日に協会HP(会員限定)にて発表した。

なお、これまで販売用にCD-ROMを制作してきたが、データ販売を希望する購入者が増えてきたことから、データをメールで送信する販売方法に切り替えた。

5) 『SC白書 2024』の発刊、SC開発動向等データの発表

SC業界の2023年の動向や各種基礎データを掲載した『SC白書 2024』を6月1日に発行した。海外情報の発信として、SC白書に米国、ベトナム、インドネシアの市場動向を掲載した。

また、SCの新規オープン情報に加えて、会員に向けてSCの開発計画(月次)ならびに全国のSCの基礎情報(年1回・6月)を発信した。

## 5. 全国大会実行委員会

### 第49回日本SC全国大会 SCビジネスフェア 2025 活動総括

#### (1) 開催概要

- 1) 会期:2025年1月22日(水)～1月24日(金)
- 2) 併催イベント:チャレンジピッチ 2025～NEXT SC～
- 3) 出展者:合計 149社(初出展26社) 399小間 (前回 151社・395小間)

| ゾーン     | 出展者数 | 小間数 |
|---------|------|-----|
| ディベロッパー | 38   | 133 |
| テナント    | 32   | 92  |
| DX・サポート | 74   | 166 |
| 発見マルシェ  | 5    | 8   |
| 合計      | 149  | 399 |

- 4) 来場者数:延べ36,920名(前回 36,750名)

事前来場登録14,643名(前回 15,436名)、入場・二次元コード読取13,685名(前回 12,284名)

- 5) 特別協賛:キュービーネット(株)、(株)JR 東日本クロスステーション、JLL リテールマネジメント(株)、東日本旅客鉄道(株)、(株)メトロプロパティーズ、八重洲地下街(株)

#### (2) セミナーおよび懇親パーティー

- 1) 有料セミナー(1月22日)

(敬称略)

| 日時              | 1/22 13:00～14:00  | 1/22 14:20～15:20   |
|-----------------|---|--|
| テーマ<br>講師       | 基調講演<br>「JR 東日本グループの成長戦略<br>～『TAKANAWA GATEWAY CITY』を<br>中心に～」<br>東日本旅客鉄道(株)<br>代表取締役社長 喜勢 陽一 氏 | 特別講演<br>「地域と共に歩む経営<br>～“地域のこし”から“地域おこし”へ」<br>(株)セコマ<br>代表取締役会長 丸谷 智保 氏 |
| 聴講者数(有料申込)      |   |  |
| ディベ<br>ロッ<br>パー | 214人(84.3%)   |  |
| テナント            | 11人(4.3%)   |  |
| サポート            | 25人(9.8%)   |  |
| 学生等             | 4人(1.6%)  |  |
| 計               | 254人(100%)  |  |

- 2) 懇親パーティー(1月22日)

参加者 373名(前回 365名)

3) 無料セミナー(1月22日～1月24日)

<出展者プレゼンテーション 19講座>

| No. | 日時                  | 会場 | 登壇企業・テーマ  | 聴講者数  |
|-----|---------------------|----|---|-------|
| ①   | 1/22<br>10:30～11:30 | A  | (株)GROWTH VERSE<br>生成 AI でSC業務を変革し、データドリブンに収益化を導く方法/<br>AI 協会理事とイオンモール様の対談    | 88 人  |
| ②   | 1/22<br>11:30～12:00 | B  | (株)ブライムプレイス<br>東京建物グループで推進する Park-PFI 事業について                                  | 116 人 |
| ③   | 1/22<br>13:00～13:30 | B  | ワンスアラウンド(株)<br>～SC成功事例紹介～ 苦手を最大の長所に変えた CS 施策とは! ?                             | 73 人  |
| ④   | 1/22<br>13:30～14:00 | A  | グローリー(株)<br>SCの改善サイクルにおける「第4のデータ活用」<br>～商圈分析・顧客理解・館内回遊に続く重要な分析手法とは～           | 77 人  |
| ⑤   | 1/22<br>14:00～15:00 | B  | 技研商事インターナショナル(株)<br>GIS による店舗・施設来訪者のペルソナ分析<br>～地図とデータによる商圈分析・エリアマーケティング～      | 69 人  |
| ⑥   | 1/22<br>15:00～15:30 | A  | (株)C.P.O 設計<br>「SC再生の新しい切り札は？」<br>～店舗タイプ別 HBC(ヘルシー&ビューティー&カルチャー)編集の提案～        | 76 人  |
| ⑦   | 1/22<br>15:30～16:30 | B  | カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)<br>CCC が考えるこれからの“場づくり”に求められる空間価値・体験価値<br>～最新の取組事例と今後の展望～ | 118 人 |
| ⑧   | 1/22<br>16:30～17:00 | A  | 東京カートグラフィック(株)<br>スペースの有効活用で地域貢献! 最新のゲームで防災学んで命を守ろう!                          | 43 人  |
| ⑨   | 1/22<br>17:00～17:30 | B  | (株)メディカルシステムネットワーク<br>商業施設における医療モールの開発について<br>～開発時における有用性と留意点～                | 76 人  |
| ⑩   | 1/23<br>10:30～11:00 | A  | (株)クウゼン<br>LINE で実現する顧客エンゲージメントの最大化<br>～公式アカウントとミニアプリを用いたコミュニケーション戦略～         | 84 人  |
| ⑪   | 1/23<br>12:00～12:30 | A  | (株)アソビスキー<br>商圈エリアのファミリーを根こそぎ集客!<br>700 万世帯のファンを抱えるSC向け新型ファミリーイベントとは?         | 74 人  |
| ⑫   | 1/23<br>14:30～15:00 | A  | (株)リゾーム<br>「商業施設特化型 AI」の最新機能と活用方法をご紹介   | 80 人  |
| ⑬   | 1/23<br>15:30～16:00 | A  | 日本カルミック(株)<br>子ども用/大人用おむつ対応<br>自動圧縮パック回収容器「ディディーパック」のご紹介                      | 10 人  |
| ⑭   | 1/23<br>16:30～17:00 | A  | (株)乃村工藝社<br>できることから、ひとつ、ひとつ。<br>「共感」を生み出すサステナブルな空間のあり方                        | 88 人  |
| ⑮   | 1/24<br>10:30～11:30 | A  | (株)クラウドポイント<br>人・店が心地よく集う商空間のデジタル化ー商業施設における映像演出と情報発信                          | 110 人 |
| ⑯   | 1/24<br>12:00～12:30 | A  | (株)ギックス<br>顧客接点とアプリ機能の拡張により、アプリのアクティブ率向上とコンテンツ拡大を加速する                         | 55 人  |
| ⑰   | 1/24<br>12:30～13:30 | B  | JLL リテールマネジメント(株)<br>JLL「省エネ大賞受賞」に続く環境対応施策<br>～慣例打破で熱交換効率改善! 画期的節電対策～         | 67 人  |

|   |                     |   |  |      |
|---|---------------------|---|--|------|
| ⑱ | 1/24<br>13:30～14:00 | A | ネイス(株)<br>年延 150 万人が通う“ココロを伸ばす”子供向け体操教室の取り組み<br>～SC内イベントやコラボ企画について～              | 39 人 |
| ⑲ | 1/24<br>13:30～14:00 | B | (株)HataLuck and Person<br>SCに求められる「テナントサポート」とは？<br>～シフトワーカー向けアプリで実現できる働きやすい環境作り～ | 68 人 |

<【新企画】:会員限定/ビジネスアシスト>

| No. | 日時                  | 会場 | 登壇企業・テーマ   | 聴講者数  |
|-----|---------------------|----|--|-------|
| ①   | 1/23<br>13:00～14:00 | A  | (株)日本コンサルタントグループ<br>SC営業担当者のためのコミュカ&サポート力アップセミナー<br>～聴いて・支えて・解決する！店長との対話術～ | 101 人 |

<主催者企画 4講座>

| No. | 日時                  | 会場 | テーマ  | 聴講者数  |
|-----|---------------------|----|--|-------|
| ①   | 1/23<br>11:00～12:00 | B  | 人材確保対策特別委員会<br>テナント従業員不足解消に向けてSCが重点的に取り組むべき事項とは                        | 115 人 |
| ②   | 1/24<br>11:00～12:00 | B  | デジタルトランスフォーメーション委員会<br>売上報告の効率化に向けた業界への提言<br>～知っていますか？ これからの業界標準 4 項目～ | 118 人 |
| ③   | 1/24<br>14:30～15:30 | A  | SC経営士会<br>SCの未来を語ろう<br>～体感するSC・スポーツ×商業の可能性～                            | 117 人 |
| ④   | 1/24<br>15:30～16:30 | B  | SCアカデミーテラス<br>新時代・SCの未来を語る<br>～今、見ておきたいSC・取組事例～                        | 101 人 |

(3)併催イベント「チャレンジピッチ 2025 ～NEXT SC～」

- 1) 概要:3 回目となる今回は、スタートアップと事業者をつなぐピッチイベントを手がける New Commerce Ventures(株)との共催により実施。当日は 13 組が登壇し、ピッチ終了後には聴講者との交流会を開催した。
- 2) 日時: 2025 年 1 月 23 日(木) 15:00～18:00
- 3) 会場:パシフィコ横浜 展示ホール内 プレゼンテーション B 会場
- 4) 方法:応募総数 22 組のなかから選出された 13 組が登壇、1 組につき約 6 分間のピッチを実施。
- 5) インセンティブ
  - ・SCビジネスミーティングへの登壇(2 月 4 日、2 月 25 日、3 月 25 日開催)
  - ・月刊誌「SC JAPAN TODAY」への寄稿⇒2025 年 5 月号、6 月号、9 月号掲載

## 6) 登壇企業

| NO | 登壇企業名                          | 事業概要                 |
|----|--------------------------------|----------------------|
| 1  | (株)coordinate                  | スマートミラーによる接客サービス     |
| 2  | PinPon(株)                      | AIライブコマース・越境ECサービス   |
| 3  | (株)find                        | 落とし物を探せるプラットフォーム     |
| 4  | (株)ReCute                      | ヘアアイロンのシェアリングサービス    |
| 5  | TieUps(株)                      | ファンコミュニティの運営支援       |
| 6  | (株)Kiva                        | ウェブアクセシビリティサービス      |
| 7  | (株)SUPER STUDIO                | オムニチャネル接客のサービス提供支援   |
| 8  | (株)カンリー                        | 店舗の集客支援、及び、人材採用・定着支援 |
| 9  | (株)Linc                        | 外国人人材の採用・定着支援        |
| 10 | (株)VisionAI                    | 店舗運営の無人化・省人化         |
| 11 | (株)GROWTH VERSE                | 施設内の人流分析サービス         |
| 12 | (株)shizai                      | 資材の調達効率化支援           |
| 13 | (株)小田急SCディベロップメント<br>&(株)AGORA | 地方でのオープンイノベーション拠点の運営 |

# 6. デジタルトランスフォーメーション委員会

## 2024年度 活動総括

### (1) 総括

2024年度は、当初「SCにおける従業員の業務効率化・生産性向上」と「DX人材の育成」を目的に、「SC売上報告業務の効率化の推進」「売上報告業務以外の業界共通課題の抽出と解決策に向けた検討着手」「DX勉強会を通じたDX人材の育成」の3点を事業計画の骨子に掲げていた。

しかし、深刻化する人手不足の状況を鑑みて、SC売上報告業務の効率化に向けた取組みの推進に注力し、「売上報告業務標準化(案)」を5月30日の第52回定期総会で提言し、その後、売上報告業務の担当者向けに全国で勉強会を開催するとともに、SCビジネスフェア2025では無料セミナー(パネルディスカッション)を開催した。

また、将来のデジタル化環境(共通プラットフォーム構想)の構築に向けて、テナント企業による意見交換会を開催した。

### (2) 事業報告

#### 1) 売上報告業務効率化に向けた取組み(EX×協調領域)

##### ① 「ショッピングセンターにおける売上報告の効率化に向けた提言」を発表<5月30日>

第52回定期総会(2024年5月30日開催)において、将来的なデジタル化環境(共通プラットフォーム構想)を見据えて、報告項目数の削減や紙金券の廃止などによるペーパーレスの推進を「売上報告業務標準化(案)」として提言した。

##### ② 売上報告業務担当者向け勉強会の開催

「売上報告業務標準化(案)」の普及を図るため、「売上報告標準化普及WG」のメンバーの協力のもと、売上報告業務担当者を対象に、仙台・東京(2回)・大阪・福岡の4会場で計5回の勉強会を開催し、延べ79社・120名参加のもと、「業務標準化案の自社への導入」をテーマにディスカッションを実施した。各会場の参加者からは、「売上報告業務標準化(案)」の自社への導入に対する前向きな意見と導入に向けた具体的な課題も指摘された。そこで、課題の解決策を「売上報告標準化普及WG」で検討し、1月のSCビジネスフェア2025(横浜)の無料セミナーを活用して解決策を発表するとともに、無料セミナー後に課題の解決策をテーマとする勉強会を開催した(7社・11名)。

#### <開催結果>

##### 【プログラム】

第1部 オリエンテーション

第2部 グループディスカッション

<テーマ>

(横浜以外)業務標準化案の自社への導入を考える

(横浜) 提言導入にあたっての課題解決を考える

第3部 全体発表&意見交換

##### 【開催告知バナー】



##### 【参加者数】

| 開催地  | 仙台               | 東京<br>(1回目) | 東京<br>(2回目) | 横浜      | 大阪                  | 福岡                      |
|------|------------------|-------------|-------------|---------|---------------------|-------------------------|
| 会場   | ホテル<br>メトロポリタン仙台 | 協会会議室       |             | パシフィコ横浜 | アットビジネスセンター<br>大阪梅田 | 博多国際展示場&<br>カンファレンスセンター |
| 開催日  | 9/27             | 9/12        | 11/14       | 1/24    | 10/23               | 10/17                   |
| 参加者数 | 5社・9名            | 18社・29名     | 25社・36名     | 7社・11名  | 23社・34名             | 8社・12名                  |
| 合計   | 86社・131名(延べ)     |             |             |         |                     |                         |

- ③ 「売上報告業務標準化(案)」導入にあたっての課題と解決策の検討  
 「売上報告業務標準化(案)」の業界への普及を図るべく、売上報告業務担当者向け勉強会で挙げた「売上報告業務標準化(案)」導入にあたっての課題の解決策を「売上報告標準化普及WG」で検討した。

<主な検討課題>

- 【課題1 **不正対策**】 4項目(純売上、商品券、売上控除、レジ客数)だけでは、テナントから報告された純売上が正しいかDVが確認できない(不正対策が疎かになる)
- 【課題2 **クレジットカード**】 社内で、クレジットカードの包括加盟店であるディベロッパーは、テナントのクレジットカード決済の確認は必須と言われており、クレジットカードは報告項目から外せない
- 【課題3 **販促効果減少**】 「紙」金券がなくなることで、販促効果が減少するため廃止ができない

- ④ SCビジネスフェア2025での無料セミナーの実施  
 「売上報告業務標準化(案)」導入にあたっての課題解決をテーマに、SCビジネスフェア2025において無料セミナーを実施した。

<開催結果>

- 【日時】 1月24日(金) 11:00~12:00(60分)
- 【テーマ】 売上報告の効率化に向けた業界への提言  
 ~ 知っていますか? これからの業界標準4項目 ~
- 【登壇者】 (パネリスト) 澤田 蒼平 氏(株)アダストリア  
 佐藤 元輝 氏(イオンモール株)  
 (モデレーター) 林 直孝 氏(J.フロントリテイリング株)

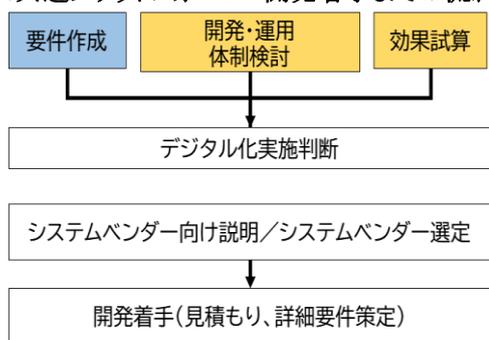
※企業名は登壇時

- 【聴講者数】 64社・118名
- 【その他】 SCビジネスフェア2025会場内の  
 主催者(SC協会)ブースにてポスターを掲出

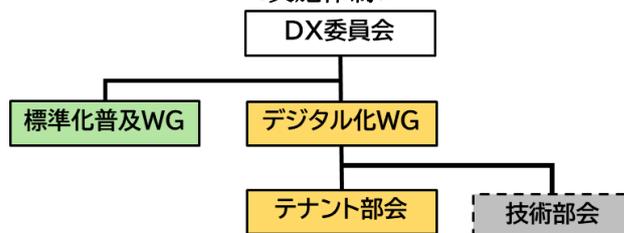


- ⑤ 共通プラットフォーム構想推進体制の検討とテナントによる検討の着手  
 共通プラットフォーム構想の実現に向けて、新たに「デジタル化WG」と、共通プラットフォームの素案を検討する「テナント部会」の設置を決定した。また、「売上報告業務標準化WG」は提言の普及を中心に活動することとし、同時にWGの名称を「売上報告標準化普及WG」に変更した。2024年度は、テナント部会において共通プラットフォーム構想の検討を2回実施した。

<共通プラットフォーム 開発着手までの流れ>



<実施体制>

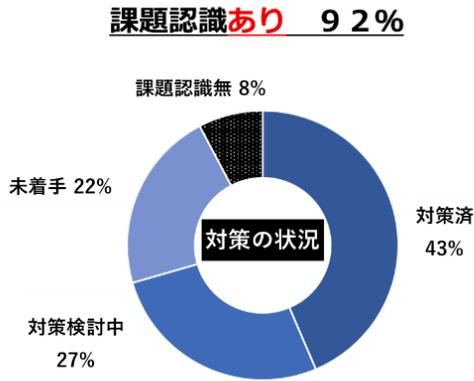


⑥ 人材確保対策特別委員会との連携

- a. 同委員会が発表した「【レポート】ショッピングセンターにおけるテナント従業員確保のためのディベロッパーとテナントによる意見交換会」において、推奨する取組みに「売上報告業務の効率化」を明記した。
- b. 同委員会が実施した「ES向上・人材確保の定量調査(継続調査)」において、売上報告業務の課題認識と取組状況に関する調査を初めて実施した。

(参考)ES向上・人材確保の定量調査(継続調査)結果(2/25 時点中間集計)

Q1 「売上報告業務」に対する課題認識と対策の状況



Q2 (対策済/対策検討中と回答したSCについて) 実施/検討中の対策 (複数回答)



SCの人材確保に関する定量調査(ディベロッパー会員向け)・中間集計(46社・78SC)

<項目数削減の内訳>

|         |     | 状況   | 旧→新    | 社数・SC数 |
|---------|-----|------|--------|--------|
| O C R 有 | 実施済 |      | 15→3   | 1社・1SC |
|         |     |      | 15→4   | 1社・2SC |
|         | 検討中 | 19→4 | 1社・5SC |        |
|         | 回答無 | —    | 2社・2SC |        |
| O C R 無 | 実施済 |      | 12→2   | 1社・1SC |
|         |     |      | 27→7   | 1社・1SC |
|         | 検討中 |      | 20→15  | 1社・1SC |
|         |     |      | 10→4   | 1社・1SC |

# 7. 第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞選考委員会

## 2024年度 活動総括

### (1) 総括

「第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞」は、公募(合計59SC)と支部ノミネート委員会による推薦を合わせて支部ノミネートを行い、12月23日の第2回選考委員会で、最終ノミネート23SCを選考した。

2025年1月14日～2月19日の約1ヶ月間、延べ14日間で最終ノミネート全23SCの現地調査・ヒアリングを実施。同年3月4日の第3回選考委員会において各賞を選考し、同年3月25日の第2回企画会議にて内定後、同年4月23日の2025年度第1回理事会にて各賞を決定した。

### (2) 事業報告

#### 1) 「第10回日本SC大賞」「第8回地域貢献大賞」エントリーSCの募集

実施要領を策定し、チラシ配布のほか記者懇談会やプレスリリースを配信して募集を行った。

募集期間:7月16日～8月31日

エントリー数:59SC

内訳 <単独エントリー> 日本SC大賞:8SC、ニューフェイス賞:1SC、特別賞:1SC  
地域貢献大賞:35SC

<ダブルエントリー> 日本SC大賞(金・銀・銅)と部門賞:6SC  
日本SC大賞と地域貢献大賞:8SC

エントリー(自薦による応募)については、下記のとおりとした。

- ①エントリーシートの簡略化:アピールポイントは最大800字まで
- ②部門賞単独での応募
- ③複数賞のエントリー可能

加えて、歴代の日本SC大賞金賞受賞SCおよび地域貢献大賞(倉橋良雄賞)受賞SCについては、6年間の殿堂入り期間経過後、新たに応募を可能にした。このため、過去に日本SC大賞金賞を受賞したSCや地域貢献大賞(倉橋良雄賞)の受賞SCからのエントリーがあった。

#### 2) 支部ノミネートと最終ノミネートSCの選考

8月～11月20日にかけて各支部においてノミネート委員会を開催し、応募のあったSCと支部ノミネート委員による推薦SCのなかから支部ノミネートSCを決定し、選考委員会へ推薦理由と共に提出。

12月10日開催の選考委員会で最終ノミネート23SCを選考した。内訳は、日本SC大賞6SC、ニューフェイス賞3SC、リノベーション賞3SC、ES賞2SC、特別賞2SC、地域貢献大賞7SCである。

12月17日、最終ノミネートSCおよび今後のスケジュールについて支部ノミネート委員会に情報開示を行った。12月24日、冬季定例記者懇談会にて最終ノミネートSCを発表した。

#### 3) ヒアリング・現地調査実施と各賞(案)の決定

2025年1月14日から2月19日まで延べ14日間で、最終ノミネート23SCのヒアリングおよび現地調査を実施した。3月4日開催の第3回選考委員会にて、ヒアリングおよび現地調査の結果報告後、各賞の受賞SC(案)を選考した。

#### 4) 第49回日本ショッピングセンター全国大会における広報活動

最終ノミネートSCの広報を目的に、第49回日本ショッピングセンター全国大会各会場にて、最終ノミネートSCのパネルおよびポスター展示を行った。

<展示場所> SCビジネスフェア2025の有料セミナー、懇親パーティー会場、  
商談展示会(展示ホール)、第30回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会会場

5) 支部特別賞

『支部特別賞』は支部独自の賞として、選考は支部ミネート委員会に一任。名称は「〇〇支部特別賞」とする(例:北海道の場合、『北海道支部特別賞』)。

第2回企画会議(2025年3月25日)の承認を得て、支部ミネート委員会に各賞内定結果を報告し、支部ミネート委員会は、4月上旬までに選考委員会へ選考結果を報告した。

6) 決定および対外公表

2025年4月23日の2025年度第1回理事会にて各賞を決定した。同年4月24日にプレスリリースを配信し、同年6月1日発行の「SC白書2025」に掲載した。

7) 表彰

本定期総会后、第10回日本SC大賞および第8回地域貢献大賞受賞SCの表彰式を執り行う。

第10回日本SC大賞 受賞SC一覧

| 部門     | 賞                          | SC名                              |
|--------|----------------------------|----------------------------------|
| 日本SC大賞 | 金賞<br>経済産業省<br>商務・サービス審議官賞 | ルクア大阪                            |
|        | 銀賞                         | 軽井沢・プリンスショッピングプラザ<br>阪急西宮ガーデンズ   |
|        | 銅賞                         | なし                               |
|        | ニューフェイス賞                   | 麻布台ヒルズ                           |
|        | リノベーション賞                   | フォレストサイドビル<br>(専門店街フォーリス、ミッテン府中) |
|        | ES賞                        | ラブリーパートナー エルパ                    |
|        | 特別賞                        | 星が丘テラス                           |

第8回地域貢献大賞 受賞SC一覧

| 部門     | 賞                       | SC名             |
|--------|-------------------------|-----------------|
| 地域貢献大賞 | 大賞(倉橋良雄賞)<br>国土交通省都市局長賞 | 流山おおたかの森S・C     |
|        | 地域貢献賞(北海道支部)            | maruyama class  |
|        | 地域貢献賞(東北支部)             | エスパル仙台          |
|        | 地域貢献賞(中部支部)             | マーサ21ショッピングセンター |
|        | 地域貢献賞(近畿支部)             | ピオレ姫路           |
|        | 地域貢献賞(中国・四国支部)          | さんすて福山          |
|        | 地域貢献賞(九州・沖縄支部)          | イオンモール宮崎        |

支部特別賞 受賞SC一覧

| 部門    | 賞        | SC名                         |
|-------|----------|-----------------------------|
| 支部特別賞 | 北海道支部    | HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE |
|       | 東北支部     | イオンモール新利府                   |
|       | 関東・甲信越支部 | 三井ショッピングパーク ららぽーと TOKYO-BAY |
|       | 中部支部     | JR セントラルタワーズ/JR ゲートタワー      |
|       | 近畿支部     | くずはモール                      |
|       | 中国・四国支部  | イオンモール広島府中                  |
|       | 九州・沖縄支部  | 三井ショッピングパーク ららぽーと福岡         |

## 8. SC経営士会

### 2024年度 活動総括

#### (1) 総括

2024年度は、幹事会を4回開催し、活動内容等について審議を行った。これを受けて、各グループ・ブロック活動、例会(夏・秋・春)、年次ゼネラルミーティング(1月)を開催。SCビジネスフェア2025では業務・広報グループが中心となって、SC経営士会主催のセミナーを開催した(参照/2024年度SC経営士会活動一覧)。

また、今年度は年間研究として研鑽・研究グループを中心に、「アイデアソンでSCの未来をつくろう・かたろう」を実施。SC経営士会だからこそできる会社の垣根を越えたSC業界の課題解決に向けた取組みを行った。

#### (2) 事業報告

##### 1) 「例会」について

###### ①「夏の例会」

|      |  |
|------|--|
| 開催日時 | 7月5日(金)14:00～19:00   |
| 参加人数 | 103名   |
| 会場形式 | 会場/オンライン併催   |
| テーマ  | 「CoCoLo新潟 大規模リニューアル」に学ぶ地域活性化！  |
| 内容   | ・講演会(14:00～15:30)<br>講師:JR東日本新潟シティクリエイト(株) CoCoLo新潟店 春川 智 氏(SC経営士)<br>モデレーター:(株)イマジネーションプロみなみかぜ ハーレイ・岡本 氏(SC経営士)<br>・CoCoLo新潟・施設内視察(15:30～17:00)<br>・懇親会(17:00～) |

###### ②「秋の例会」

|      |   |
|------|---|
| 開催日時 | 11月7日(木)13:30～20:00   |
| 参加人数 | 155名  |
| 会場形式 | 会場/オンライン併催  |
| テーマ  | 国内最大規模の再開発「麻布台ヒルズ」について  |
| 内容   | ・現地視察(13:30～14:30)<br>・講演会(16:00～17:30)<br>講師:森ビル(株)麻布台ヒルズ運営推進室 運営部 商業施設グループ 課長 池澤 直樹 氏<br>同 麻布台ヒルズ運営推進室 運営部 商業施設グループ 鈴木 瑞穂 氏<br>・懇親会(18:00～) |

###### ③「春の例会」

|      |  |
|------|--|
| 開催日時 | 3月6日(木)15:30～20:00   |
| 参加人数 | 133名   |
| 会場形式 | 会場/オンライン併催   |
| テーマ  | 2040年、人材不足は本当にヤバい？ 今こそ考えるSC業界の未来～2040年の働き手不足<br>1100万人の衝撃～         |
| 内容   | ・講演会(15:30～17:30)<br>講師:リクルートワークス研究所 主任研究員 古屋 星斗 氏<br>・懇親会(17:30～) |

##### 2) 「年次ゼネラルミーティング」について

|       |  |
|-------|--|
| 開催日時  | 2025年1月22日(水) 10:30～13:00  |
| 会場    | パシフィコ横浜 会議センター 503号室   |
| プログラム | SC経営士会会長挨拶、副会長・ブロック長紹介、2024年度活動報告、2025年度活動計画、新SC経営士紹介(インタビュー)、参加者交流会 |
| 参加者   | 171名   |

3) SCビジネスフェア2025「SC経営士会主催セミナー」

開催日時 2025年1月24日(金) 14:30～15:30  
 参加人数 150名  
 テーマ 『SCの未来を語ろう』～体感するSC・スポーツ×商業～  
 登壇者 登壇者:  
 東京ヴェルディ(株) コンシューマー事業部 スクール・SDGs部  
 マネージャー 奈良 彬 氏  
 (株)スマートスタート 代表取締役 奥島 康志 氏  
 (株)京王SCクリエイション SC営業部  
 京王聖蹟桜ヶ丘SC・京王高幡SC・京王多摩センター SC支配人 山路 直 氏  
 コーディネーター:(株)トリニティーズ 代表取締役社長 中山 亮 氏

4) SC経営士登録更新講習について

人材育成委員会からの依頼を受けて、SC経営士登録更新講習を企画し、2024年度SC経営士更新講習を会場・オンライン(Zoom)によるハイブリッド形式で行った。計153名が参加した。

5) SC経営士会【THE CIRCLE】の配信について

業務・広報グループでは『SC経営士会【THE CIRCLE】』の内容の一層の充実を図り、第33号(8月8日発行)と第34号(10月15日発行)の2号を配信した。

6) 年間研究発表について

SC経営士による会社の垣根を越えたアイデアソン「アイデアソンでSCの未来をつくろう・かたろう」を実施。2021年～23年に実施した「アフターコロナを見据えたショッピングモールの未来像」の5つのテーマに対して、アウトプットする機会創出・年間研究の継続発展と、企業の枠を超えて、SC経営士会メンバーのアイデアを結集することで、SC業界としての課題解決に繋げることを目的とした。

チームに分かれて約4か月間に渡り、チームごとに検討を重ねた。最終成果発表会を2025年1月22日(水)の全国大会期間に実施し、約160名の聴講者が集まった。

| テーマ             | チーム名               | タイトル                                       |
|-----------------|--------------------|--|
| 地域連携            | 未来共創デザインチーム        | 『SC型地域連携合意形成ツール』の活用による地域連携の深化、最適化          |
| テナントとディベロッパーの関係 | テナント人財ソリューションチーム   | クロスサポート～SC特化型人財サービス～                       |
| ESG             | 非財務情報可視化ソリューションチーム | SCのESGスマート管理評価システム                         |
| マーケティング         | 現場マーケティング推進チーム     | SC運営におけるマーケティングの『虎の巻』～AIを活用した運営サポートツールの開発～ |

※参考:2024年度活動状況

| 2024年度              | 2024年度                           |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           | 2025年度                    |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
|---------------------|----------------------------------|-----------------------|-----------------------------|---------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|--|
|                     | 4月                               | 5月                    | 6月                          | 7月            | 8月                        | 9月                        | 10月                       | 11月                       | 12月                       | 1月                        | 2月                        | 3月                        | 4月                        | 5月                        | 6月                        | 7月                        | 8月                        | 9月                        | 10月                       | 11月                       | 12月                       |                           |                           |  |
| SC協会行事等             | SC協会行事等<br>□第1回理事会(2024年度活動計画決定) | □第1回理事会(2024年度活動計画決定) | □9/30 第12回理事会(2024年度活動計画決定) | ■4月28日 第1回理事会 | ■8月12日 全プロック共催 新入教員歓迎イベント |  |
| 幹事会                 |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 幹事会グループ<br>プロック長会議  |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 例会                  |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 研習・研究グループ           |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 業務・広報グループ           |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 北洋プロック<br>2/21更新    |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 東北プロック<br>2/21更新    |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 関東・関東プロック<br>2/21更新 |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 中部プロック<br>2/20更新    |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 近畿プロック<br>2/22更新    |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 中国・四国プロック<br>2/25更新 |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |
| 九州・沖縄プロック<br>2/25更新 |                                  |                       |                             |               |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |                           |  |